

宮津与謝消防組合監査公表第15号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定による定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を公表します。

令和4年8月31日

宮津与謝消防組合

監査委員 中 村 明 昌

監査委員 安 達 種 雄

令和4年度定期監査結果報告書

1 監査の種類

定期監査

2 監査の実施日

令和4年7月19日

3 監査の方法等

令和4年4月1日から令和4年6月30日までの業務の執行概況について説明を求めたほか、予算の執行、契約事務並びに財産管理について、契約書、財産調書、車両台帳等関係書類の提出を求め、書面による審査及び現地調査を行うとともに、必要に応じて関係職員から説明を聴取するなどの方法により行った。

4 監査における重点事項

- (1) 予算の執行は適正に行われているか。
- (2) 契約事務は適正に行われているか。
- (3) 財産管理は適正に行われているか。

5 監査の結果

予算の執行等については、例月出納検査における調書、資料等を参考にして実施した

結果、地方自治法、財務規則等の関係法令に準拠し、適正に行われていると認められた。今後においても、組合の主たる財源である構成市町分担金の削減につながるよう国、京都府の補助金や有利な消防組合債などの財源確保に努めていただきたい。

契約事務については、令和4年度第1四半期に執行された契約23件（うち長期契約2件・請書3件）を対象に監査を実施した。契約の起案書、予定価格調書及び契約書等の契約関係書類は、法律、規則に則して作成されており、適正に執行されていることを認めた。また、物品の納品に係る検収等においても、受注者側の立会いのもと、確実にこなしていることを確認した。契約事務の執行に当たっては、引き続き事業の目的、意義のもと、経済性のもとより、公平性、透明性及び競争性の確保に努められたい。

財産管理については、本署、各分署における施設及び車両等の備品について監査した。車両等の使用状況、運用状況等は各種台帳等で管理されていることを認めた。財産については、日頃の点検等を充実させるなどし、有効的、効率的及び長期的に活用できるよう努められたい。また、各消防車両や消防資器材等については、計画的な整備に努め、今後とも将来を見据えた消防力の充実強化を期待するものである。

さらに、消防団や医療機関などの関係機関との連携強化を図るなど、消防業務の適切な運営に鋭意取り組んでいただきたい。

本年度も、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各部署とも対応に苦慮されているところであるが、住民の生命、財産を守り確かな信頼に応えられるよう、より一層の業務運営に尽力していただきたい。

令和4年上半期は、大きな災害は発生していないものの、災害件数は前年に比べ一様に増加している。いつ発生するかわからない災害に対して着実に消防防災体制が充実されることを期待するものである。

■令和4年度定期監査結果の概要

1 職員の配置状況

署 所 別	職員数		増減
	令和4年4月1日	令和3年4月1日	
消 防 本 部	25人	24人	1人
本 署	25人(3人)	22人(3人)	3人
宮 津 分 署	13人	17人	▲4人
加 悦 谷 分 署	14人	13人	1人
橋 北 分 署	13人	13人	0人
合 計	90人(3人)	89人(3人)	1人

※（ ）は兼務職員数

職員数は、昨年度と比較すると1名の増員となっている。消防職員の定数は97人で充足率は92.8%である。

2 契約事務について（令和4年4月1日から令和4年6月30日まで）

(1) 契約金額

区 分	売買契約	賃貸借契約	工事請負契約	その他の契約	合 計	構成比
単 価 契 約				4件	4件	17.4%
10万円超え 50万円以下	5件			4件(2件)	9件	39.1%
50万円超え 100万円以下	1件	1件	1件	1件	4件	17.4%
100万円超え 500万円以下	1件	1件		1件	3件	13.0%
500万円超え 1,000万円以下			1件	1件	2件	8.7%
1,000万円以上	1件				1件	4.4%
合 計	8件	2件	2件	11件(2件)	23件	100.0%

※（ ）は長期契約

(2) 契約方法

区 分	売買契約	賃貸借契約	工事請負契約	その他の契約	合 計	構成比
指名競争入札	2件		1件		3件	13%
随 意 契 約	6件	2件	1件	11件(2件)	20件(2件)	87%
合 計	8件	2件	2件	11件(2件)	23件(2件)	100%

※（ ）は長期契約

3 財産管理について

(1) 土地及び建物

区 分		令和2年度末 現 在 高	令和3年度中 増 減 高	令和3年度末 現 在 高
土 地		m ² 3,933.97	m ² 0	m ² 3,933.97
建 物	木 造	0	0	0
	非木造	2,925.50	0	2,925.50
	計	2,925.50	0	2,925.50

(2) 物 品

ア 車 両

令和3年度は、事務車1台増台した。

イ 車両を除く主要物品（購入価格50万円以上）

決算年度末現在 147品で、前年度末（144品）と比較し3品増加した。

増加したものは、自動体外式除細動器、自動式心マッサージ器、サーバー2品の4品で、減少したものは、自動体外式除細動器1品である。

4 災害対応について（令和4年1月1日から令和4年6月30日まで）（単位：件）

区 分	火 災		救 急		救 助		その他出場		ドクヘリ	
	本 年	前年比	本 年	前年比	本 年	前年比	本 年	前年比	本 年	前年比
宮 津 市	9	5	535	31	5	2	72	11	27	-6
伊 根 町	2	2	64	-1	4	3	10	-2	14	6
与謝野町	2	1	491	34	9	5	62	1	21	-2
合 計	13	8	1,090	64	18	10	144	10	62	-2